

公認アイスホッケーコーチ3
資格概要

2026年5月25日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本アイスホッケー連盟	
養成目的		日本のトップチーム・プレーヤーの指導 主に大学トップチーム以上の指導者を想定 日本代表チームへの指導	
役割		日本国内のアイスホッケー普及強化と指導レベルの向上 海外アイスホッケーの研究と国際交流 オリンピックメダル獲得に向けた対策の立案、実行。	
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在で満20歳以上で(公財)日本アイスホッケー連盟が認めた者
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	アイスホッケー専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)／教師:61,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	■講習会 Webおよび集合講習 時間は都度変更を予定 ■検定試験 レポート提出 ■審査 理解力と判断力、問題解決能力を総合判断し合否を判断する。 ■免除要件 コーチ1の資格保有者は一部専門科目を免除する。
登録に係る内容	登録料 (4年間)		基本登録料:デジタル版(13,000円)、印刷送付版(17,000円)
			資格別登録料:10,000円
			初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
	更新登録要件		日本スポーツ協会・日本アイスホッケー連盟・日本氷上スポーツ学会が主催する研修会等を1回以上受講しなければならない。
特記事項			

公認アイスホッケーコーチ3

2026年5月25日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① コーチング基礎理論	①	ガイダンス	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	②	日本の競技団体の組織と現状	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	③	IIHF(国際アイスホッケー連盟)の組織と現状	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	④	代表チームの理念	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑤	ルール改正とルールの理解	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑥	競技に必要な栄養面の配慮	1.00 h	2.00 h	3.00 h
	⑦	コーチの役割Ⅰ(インテグリティ)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑧	コーチの役割Ⅱ(コミュニケーション)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑨	コーチの役割Ⅲ(チームビルディング)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑩	コーチの役割Ⅳ(競技における安全管理)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑪	メンタルトレーニング	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑫	アイスホッケーの戦術	1.50 h	1.50 h	3.00 h
	小 計		20.50 h	21.50 h	42.00 h
② パフォーマンス指導 (実技)	①	ストレンクス&コンディショニング	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	スキルトレーニング	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	③	プレーの理解と分析	1.50 h	1.50 h	3.00 h
	④	パフォーマンス評価	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑤	GK指導	1.50 h	1.50 h	3.00 h
	小 計		9.00 h	9.00 h	18.00 h
			29.50 h	30.50 h	60.00 h